

5月

給食だより

令和3年4月30日
新宿区立西新宿中学校

新緑がまぶしいさわやかな季節を迎えました。新学期が始まり、もうすぐ1ヶ月です。

新しい環境に慣れてきた頃ですね。気を付けたいのは、大型連休の過ごし方。

休日でも朝寝坊したりせず、生活のリズムが崩れないように過ごしましょう。

また、普段からしっかり朝ご飯を食べる習慣を身に付けることも大切です。

朝ご飯を食べずに登校している人はいませんか？朝ご飯を抜くと集中力が低下したり、イライラしたりします。寝ていた脳や体に素早くエネルギーを補給し、午前中の活動を充実させましょう。引き続き感染症対策を行い、安全に過ごしましょう。



こんな人はいませんか？



おなかがすかなくて食べられません。

★アドバイス★

前日、夜遅くまで食べたりしていませんか？夕食はなるべく寝る2時間前までには済ませ、夜食は控えましょう。



忙しくて食べる時間がありません。

★アドバイス★

20~30分早く起きてみましょう。前日も早めに寝て疲れをとりましょう。



朝ご飯が用意されません。

★アドバイス★

簡単に食べらける物を用意しておきましょう。例えばパン・シリアル・冷凍ご飯・ゆで卵・牛乳・ヨーグルト・納豆・バナナ等の果物を常備しておくと便利です。

全国学力・学習状況調査では、毎日朝ご飯を食べる人は、食べない人に比べて学力調査の平均正答率が高い傾向にあります。「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」においても、体力合計点が高い傾向にあります。

食事や睡眠等の生活習慣を整えることで、学習等に集中しやすい環境づくりをしていきましょう。

朝ごはん作りを簡単に！

おすすめの常備食材

そのまま食べられるもの、電子レンジで簡単に調理できるものなど、ご家庭の状況に合わせて準備しましょう。

主食	主菜	副菜	果物
ご飯 パン シリアル うどん	ウインナー コーン缶 納豆 ちりめんじゃこ 豆腐 ちくわ ハム	もやし トマト 乾燥わかめ キャベツ レタス	みかん いちご バナナ
バターロール	きゅうり		
牛乳・乳製品			
チーズ 牛乳		ヨーグルト	

食中毒に気をつけましょう

日に日に暖かくなり、食中毒が気になる季節になりました。気温や湿度が高くなると、カビや菌の繁殖力がやすくなります。食中毒が起きることを防ぐために、食べものの扱いには十分に気をつけましょう！



★家庭での食中毒予防のポイント★



① 買物…鮮度の良いものを選び、肉や魚の汁が他の食べ物につかないようにしましょう。



② 保存…冷蔵庫に食べ物を入れすぎないようにしましょう。



③ 下準備…肉・魚・卵を扱う前後はしっかり手洗いし、処理が終わった後の手や器具は十分に洗いましょう。



④ 調理…生で食べる場合は流水でよく洗い、加熱する場合は十分に加熱しましょう。



⑤ 食事前…しっかり石けんで手洗いしましょう。

⑥ 後片付け…食べかすが残らないよう、きれいに洗ってしっかり乾かしま